２０１３年　８月　８日

各　位

会 社 名　住友精密工業株式会社
代表者名　代表取締役社長　三 木　伸 一
（コード番号 ６３５５　東証第一部）
問合せ先　総務人事部長　中 本　圭 一
（TEL. 06－6482－8811 ）

# 航空機降着装置整備・修理事業に係る株式の取得及び全日本空輸株式会社との業務提携のお知らせ

住友精密工業株式会社（兵庫県尼崎市　社長：三木伸一）は、ANA ホールディングス株式会社(東京都港区　社長：伊東信一郎　以下「ANAHD」)の 100%子会社である ANA コンポーネントテクニクス株式会社（東京都大田区　社長：牧　宏　以下「CTC」）で実施している航空機降着装置の整備・修理事業（以下、MRO 事業）を買い取ることとし、全日本空輸株式会社(東京都港区　社長：篠辺修 以下、「ANA」)との間で、本株式取得に伴う業務提携について合意致しましたので、お知らせいたします。

当社は、従来より防衛省航空機向け全般、及び民間航空機向けにも CRJ700/900/1000 や MRJ、Honda Jet などの降着装置を開発・製造・供給しています。MRO 事業に関しては、防衛省航空機向けではほとんどの降着装置について受注しているものの、民間航空機向けでの実績は僅かであり、この分野での事業拡大を模索していました。

ANAHD、および ANA は CTC 長崎北工場（長崎県諫早市）で実施している降着装置の整備事業について、現在の品質や整備工期を維持しつつ、更なる効率的な生産の実現を検討してまいりました。

今回の当該事業に係る株式取得及び業務提携は、この様な両社のニーズに合致するものです。

具体的には、来年４月の予定で当社が ANAHD から CTC の長崎北工場での整備事業を譲り受け、新会社化します。新会社は ANA の降着装置 MRO 事業を継承すると共に、当社から防衛省向け降着装置の MRO 事業の一部の委託を受けることで、当社の持つ製造ノウハウと ANA の持つ整備や運航に関するノウハウを集約し、日本で唯一の官民対応降着装置 MRO 事業者として国際競争力のある事業展開を目指します。

更に、ANA は、現在三菱航空機が開発中の国産旅客機 MRJ のローンチカスタマーであり、当社は MRJ 用降着装置の開発・製造会社です。MRJ 運航開始と共に必要となる降着装置の整備拠点確立という位置付けでも両社のニーズは一致しています。

なお、将来的には、日本を始めアジア地域のエアラインが保有する機体の降着装置への展開も視野に入れて事業を拡大してまいります。

本件が今期連結業績に与える影響は、軽微であります。

［ご参考］

■住友精密工業について

商　　号：住友精密工業株式会社
代　表　者：三木　伸一
本店所在地：兵庫県尼崎市扶桑町 1-10
資　本　金：103 億円
主 な 事 業：航空宇宙機器、油圧機器、熱交換器、その他の産業機器の製造・販売

■ANA ホールディングスについて

商　　号：ANA ホールディングス株式会社
代　表　者：伊東　信一郎
本店所在地：東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター
資　本　金：3187 億円
主 な 事 業：グループの経営戦略策定、経営管理及びそれに付帯する業務

■全日本空輸について

商　　号：全日本空輸株式会社
代　表　者：篠辺　修
本店所在地：東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター
資　本　金：100 億円
主 な 事 業：定期航空運送事業、不定期航空運送事業、航空機使用事業

■ANA コンポーネントテクニクスについて

商　　号：ANA コンポーネントテクニクス株式会社
代　表　者：牧　宏
本店所在地：東京都大田区羽田空港 3-5-5
資　本　金：5000 万円
主 な 事 業：航空機用装備品の修理及び改造業務

以　上